須坂市立墨坂中学校便り　　令和4年11月 29 日（火）

立て心よ 行け私よ

No.9

文責：齊藤 正一

令和４年度第２回学校評価生徒アンケートの結果

学校評価について生徒アンケート第1回目を7月，2 回目を 11 月に実施し，その結果を以下の通りまとめましたのでご一読下さい。

アンケートの結果は別添した表の通りです。墨坂中学校のグランドデザインでお示しした【評価指標】（墨坂中として育成する資質・能力「問題解決力」「他者関係力」「自己更新力」の達成度合を見る上で目標として設定した数値）を考察の中に入れました。

なお，生徒の皆さんからいただいた質問・要望については，学校職員全体で共有すると共に，個々の生徒の気持ちに寄り添えるように努力して参りたいと思います。

1 生徒アンケートの概要

全 22 項目で評価を実施しました。全体的に肯定的評価（A:そう思う B:どちらかといえばそう思う の合計）の割合が高く，項目全体の肯定的評価は平均が 92.1％でした。

（1） 学校生活全体について

８項目中6項目で 90％を超え，高い値です。

今年度もコロナウイルス感染拡大防止のため，学校の諸活動に制限があります。その中で「①学校に来るのが楽しい」の項目が 89.2％と【評価指標（自己更新力）】である 90％にあと 0.8％でした。特に肯定的評価がされなかった 10.8％の生徒にしっかりと寄り添いながら，全校生徒の皆さんの声に耳を傾け，生徒の皆さんがより学校に来たいと思えるように教職員全体で改善をしていきたいと思います。

「②学校には相談できる友だちがいる」については，93.0％と高い水準にあります。【評価指標（他者関係力）】の 90％に届いています。内訳を見ると 1 年生 94.4％，2 年生 91.9％，3 年生 100％と，学年により差があります。2 学年が少し低くなっているのはクラス替えの影響があるのかも知れません。生徒一人ひとりの活動や関わりの様子を注意深く見守っていきますが，数字的には，このコロナ禍でも，友人関係が広がり，深まっていることがわかります。今後も新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しつつも，友と関わる活動を積極的に取り入れていこうと考えます。

（2） 学習について

８項目中 4 項目で 90％を超え，2 項目についてはあとわずかで 90％でした。

「⑨授業では，先生の話や友だちの発表を聴くことができる。」98.7％と，落ち着いた学習環境にあることが伺えます。「⑩授業では，質問したり意見を述べようと努力したりしている」が昨年度比+33％の 97.8％と伸びました。【評価指標（問題解決力）】である 75％も大きく超えています。これについてはタブレット端末を活用しての共同追究や新学習指導要領に示された資質・能力育成に向けた「小グループでの協働的な学び」の学習場面が増えており，それらの場で生徒同士が意見を述べたり，質問し合ったりすることができており，これまでのような全体追究の場での発言だけを対象としていないという実態があります。また，詳細な内訳を見ると肯定的評価（A:そう思う=67.3％ B:どちらかといえばそう思う=30.5％）となっており，B の生徒を A に引き上げる必要性も感じ

学校評価生徒アンケート結果(経年比較)（%表示）

R4年　11月　回収率90.7%

項目	評価指標	令和4年(2学期) A+B	令和4年(2学期) C+D	令和4年(1学期) A+B	令和4年(1学期) C+D	令和3年 A+B	令和3年 C+D
1　学校生活全体について				生活全体			
①学校に来るのが楽しい。	90	89.2	10.8	86.7	13.3	86.7	13.3
②学校には相談できる友だちがいる。	90	93.0	7.0	92.9	7.1	90.5	9.5
③学校には、一人ひとりが大切にされている雰囲気がある。		92.6	7.4	91.1	8.9	91.0	9.0
④学校では、命の大切さや仲間の大切さについて教えてくれる。		98.7	1.3	97.5	2.5	96.4	3.6
⑤学校では、地震や火事、不審者への対応の仕方をきちんと教えてくれる。		96.9	3.1	98.4	1.6	96.4	3.6
⑥学校では、自分の生き方や将来の進路について考えたり情報を得たりする機会がある。		95.1	4.9	95.2	4.8	89.3	10.7
⑦学校の施設は整備されていて、気持ちよく使える。		95.3	4.7	95.0	5.0	94.1	5.9
⑧今年度の3学年の二人担任制や1，2学年のローテ担任制はよいと思う。		89.7	10.3	89.2	10.8	82.9	17.1
2　学習について				学習			
⑨授業では、先生の話や友だちの発表を聴くことができる。		98.7	1.3	99.5	0.5	99.0	1.0
⑩授業では、質問したり意見を述べようと努力している。	75	97.8	2.2	88.5	11.5	64.8	35.2
⑪授業では、大切と思われることはメモをとっている。		92.6	7.4	92.4	7.6	88.8	11.2
⑫教科の課題や提出ノートはきちんと出している。		82.1	17.9	85.8	14.2	81.0	19.0
⑬宿題以外に、予習や復習など自分で考えた学習を家でしている。	75	75.8	24.2	66.1	33.9	76.5	23.5
⑭先生は、一人ひとりが学習内容を身に付けられるよう工夫して学習を進めてくれる。		94.2	5.8	95.0	5.0	94.1	5.9
⑮授業の進む速さはちょうどよい。		89.5	10.5	92.0	8.0	89.1	10.9
⑯授業の内容がわかる。	90	89.9	10.1	90.6	9.4	91.0	9.0
3　生活や行動について				生活や行動			
⑰「進んであいさつ」することを心がけている。	95	95.7	4.3	95.4	4.6	92.2	7.8
⑱「力を込めて4回がけ」を意識して清掃に取り組んでいる。	85	77.1	22.9	80.3	19.7	77.2	22.8
⑲身支度を整え、無言清掃ができている。		92.4	7.6	94.3	5.7	91.4	8.6
⑳生徒会や学級の活動などは、互いに協力して行われている。	95	98.7	1.3	98.2	1.8	96.9	3.1
㉑多くの仲間は、集団生活のマナーやルールを守って生活している。		95.5	4.5	94.7	5.3	94.1	5.9
㉒キャンプや修学旅行、文化祭などの行事は楽しみである。		94.8	5.2	92.2	7.8	91.9	8.1
学校生活全体について		93.8	6.2	93.2	6.8	90.9	9.1
学習について		90.1	9.9	88.7	11.3	85.5	14.5
生活や活動について		92.4	7.6	92.5	7.5	90.6	9.4
項目全体		92.1	7.9	91.5	8.5	89.0	11.0

ています。
　また，「⑬宿題以外に，予習や復習など自分で考えた学習を家でしている。」が 75.8%となり【評価指標（自己更新力）】である 75%を超えました。内訳を見ると 1 年生 77.6%，2 年生 67.6%，3 年生 81.2%と，学年毎に数値にばらつきがあります。3 年生は受験シーズンに入ったからとも考えられますが，いずれも家庭での学習の充実は，今後も課題であると言えます。これには昨年度から導入したフォーサイト手帳を利活用したり，タブレット端末も使用したり，e-ライブラリ等の利活用の促進などもしたりして，自律的な学習へ向け，更に主体的な学習を後押ししていきます。「⑯授業の内容がわかる」では，【評価指標（他者関係力）】である 90%にあと 0.1%と迫り，89.9%となりました。今後とも，引き続き，「墨坂授業の3『ある』」，具体としては「問いや願いがある授業」「友との対話がある授業」「振り返りがある授業」を軸に，生徒自身が自分からより前向きに取り組んでいくことができる授業の構築をしていきます。

（3）　生活や行動について
　6 項目中 5 項目で 90%以上を超え，落ち着いた生活を送っている様子が伺えます。
　「⑳生徒会や学級の活動などは，互いに協力して行われている」では 98.7%となり，【評価指標（他者関係力）】の 95%を達成しています。また「⑰「進んであいさつ」することを心がけている」では，95.7%と高く，【評価指標（他者関係力）】である 95%を達成しています。生徒会役員が毎朝，昇降口に立って挨拶活動をしたことも生徒の意識向上に役立っていると思われます。
　反面，「⑱力を込めて 4 回がけ」を意識して清掃に取り組んでいる。」は R4 年度 1 学期 80.3%→2 学期 77.1%と【評価指標（自己更新力）】である 85%に対し，足りていません。学年別では 1 年 91.3%，2 年 71.3%，3 年 67.1%と学年を追って下がっている傾向が見られます。これは 2 学期に「4 回がけ旬間」として，整美委員会が行った生徒会の活動後，自らの掃除を振り返り，素直に見直しているからだと考えます。実際には，教室や廊下の床がキレイになってきていることから，生徒の意識は確実に高まっているようです。校舎への愛着や感謝等，発達段階に応じた心情面等からの更なるアプローチの工夫（縦割り清掃実施等）を図ると同時に，本校の伝統として大事にしてきた力であり，他者関係力と自己更新力を高める大切な活動として，生徒会活動とも連携して，今後も力を入れていきたいと思います。

2 学校評価生徒アンケート記述（質問・意見・要望）について
　全体の傾向として授業への要望が昨年度より少なめでした。全体のアンケートからは「⑭先生は一人一人が学習内容を身につけられるように工夫して学習を進めてくれる」が 94.2%となっています。少ない中でも特に「授業の進む速さ」や「理解が更に深まる授業」についての要望があり，更に授業改善の参考にしていきます。
　また，PC を含めた視聴覚情報機器をさらに増やしてほしいという要望もあります。これについては予算的なことも関わってきますのですぐに対応できるとは限りませんが，授業や家庭学習でのPCの更なる活用を含め，可能な限り，生徒の皆さんの学習の充実を図る方向で善処します。
　一昨年度から導入した二人担任制やローテーション担任制については，肯定的な意見が昨年度よりも多く見受けられ，9 割近く(89.7%)の生徒がより多くの先生と接する機会が増えていることを実感しています。今後さらに生徒にとってよりよいシステムになるよう，このシステムの利点をいろいろな場面で説明しながら，生徒一人一人の声に耳を傾け，多くの職員が二人担任やローテーション担任であることの利点を生かしつつ，真摯に対応していきたいと思います。

学校評価保護者アンケートへのご協力をお願いします。
　この，生徒アンケートの結果，また，日ごろのお子様の様子から，保護者の皆様にも，学校評価アンケートへのご協力をお願いいたします。本日，オクレンジャーにて，回答用の URL をお届けします。そちらからお進みいただき，ご意見をお聞かせください。12 月 11 日（金）までのご回答をよろしくお願いいたします。

【評価指標】（学校評価アンケート：11月）
＊「授業の内容が分かる」（生徒）90%
＊「質問をし、意見を述べようと努力している」（生徒）75%
＊「先生は授業改善・学力向上に努めている」（保護者）80%
＊「授業が分かりやすく、楽しく学べている」（保護者）75%
＊全国学調 正答率全国比－３%以内
＊市学力調査…前学年時の正答率を上回る。

【評価指標】（学校評価アンケート：11月）
＊学校には相談できる友だちがいる。（生徒）90%
＊進んで挨拶することを心がけている。（生徒）95%
＊生徒会や学級の活動などは、協力して行われている。（生徒）95%
＊互いに協力し、頑張っていることを認め合っている。（保護者）90%
＊生徒はきちんと挨拶することができる。（保護者）80%

【評価指標】（学校評価アンケート：11月）
＊学校に来るのが楽しい。（生徒）90%
＊宿題以外に予習復習など自分で考えた学習をしている。（生徒）75%
＊「力を込めて４回がけ」を意識して清掃に取組んでいる。（生徒）85%
＊２人・ローテ担任制はよい（有効）と思う。（生徒）90%、（保護者）90%
＊学校に誇りを持ち、喜んで通学している。（保護者）85%
＊復習など家庭学習の習慣ができている。（保護者）70%